

議論の状況

- 2025年に向けた医療提供体制（医療機関間の役割分担と連携）について議論を進めようとしている
- 議論の前提となる病床機能報告が、定性的な基準に基づき各医療機関が病棟単位で機能選択する制度であり、病床機能報告の集計結果と地域で感じている実態に差異が生じている
- 今後議論を進めていくためには、まず地域の実態を反映したデータを作成し、それを共有していく必要がある

部会設置の目的

- 全体会議で検討すべき特定の事項について、関係者を参集し協議、検討を行うことを目的とする。

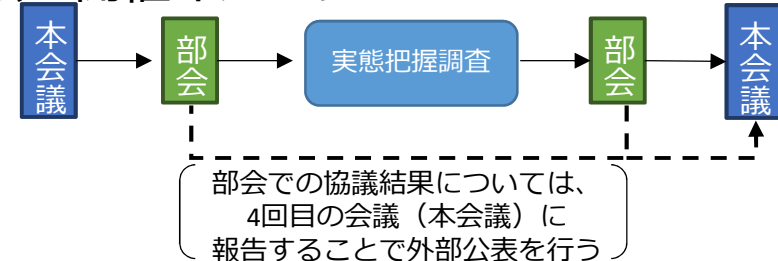
部会の運営方法

- 検討事項に関係する病院等（担当者等）で協議
- 原則公開とし、協議結果を全体会議に報告

H30年度部会における主な議題

- 本年度は、病床機能の考え方の整理を行い、機能の把握に向けた取組への検討
- 地域課題について医療介護連携の現状と取組状況の共有

部会の開催イメージ



部会の委員（案）

- 病床機能の把握に向けた取組については、地域の病院を構成員とした君津木更津医師会病院部会において検討予定